

買い物とお金の管理①



下校後、外出することができます。近所には、スーパーやドラッグストア、コンビニがあります。

特に、洗剤など生活に必要な物（日用品）は自分で買いに行くことを勧めています。商品を自分で探して買うことで、自分の持ち物に関心を持ち、お金の使い方も学ぶこともできるからです。

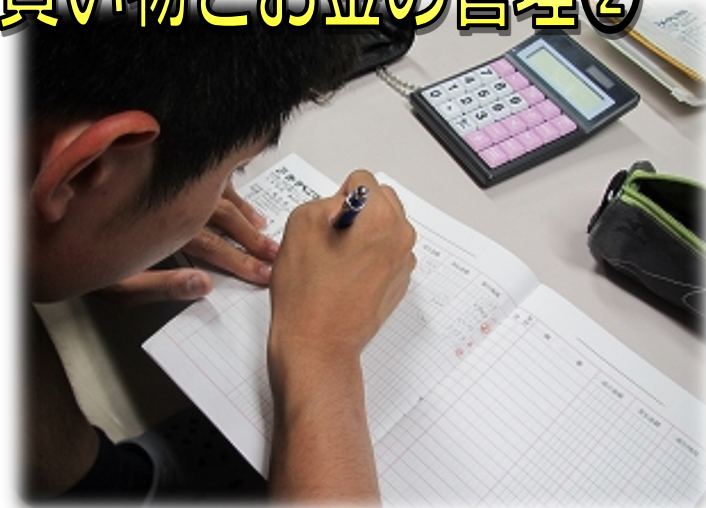


ちょっと寄り道

買い物だけでなく、いろんな場所に外出することができます。今回はその一部をご紹介します！



買い物とお金の管理②



すいとうちょう
買い物をしたら、出納帳（こづかい帳）

にレシートを見ながら使った金額を記入し、残金が合っているかを確認します。



日々の買い物を通して、将来、働いて得た給料を計画的に使う、ためることの練習にもなります。

出納帳（こづかい帳）の書き方（例）

こんな感じ！

月日	てきよう 摘要 (どんなものか)	しゅうにゆうきんがく 収入金額 (入ったお金)	しはらいきんがく 支払金額 (使ったお金)	さしひきざんだか 差引残高 (計算した金額)	
4/12	こづかい	2,000	①	2,000	
"	交通費として	1,500	←	② 3,500	家
4/13	JR		③ 750	← ④ 2,750	舎
4/15	日用品（洗剤）		450	2,300	舎

< 収入があった時 >

- ① 前の行の『差引残高（2,000）』に、『収入金額（1,500）』を足す。
- ② 合計（3,500）をその行の『差引残高』に記入する。

< 支出があった時 >

- ③ 前の行の『差引残高（3,500）』から、『支払金額（750）』を引く。
- ④ 合計（2,750）をその行の『差引残高』に記入する。